

RYOBI

チェーンソー

CSN-300S・CSN-360S・CSN-400S

取扱説明書

ご使用前に本取扱説明書をよくご覧の上ご使用くださるようお願いいたします。

6982033 (M)



●特 長

- 毎分470mの高速チェーンスピードにより、切り始めの喰いつきがよく、きれいな切断面が得られます。
- メカニカルブレーキ並びに、ブレーキ連動の大型ハンドガード（プロテクター）の採用で、安全な作業が行えます。
- 自動給油機構により、ガイドバーへ安定した注油ができますので、ガイドバー、ソーチェーンの焼け、いたみを防ぎます。
- ソーチェーンに対してバランスのとれたハンドル位置、形状、握りやすい材質で、作業性は抜群です。
- 二重絶縁構造ですから感電の心配がなく、安心してご使用いただけます。

●仕 様

モ デ ル	CSN-300S	CSN-360S	CSN-400S
電 圧	100 V		
周 波 数	50 / 60 Hz		
電 流	14 A		
消 費 電 力	1300 W		
ソーチェーン	⅜"ピッチ・45E	⅜"ピッチ・52E	⅜"ピッチ・56E
チェーンスピード	470 m / 分		
有効切断長	300 mm	360 mm	400 mm
重 量	4.5 kg	4.7 kg	4.9 kg

回二重絶縁

●通常附属品

- ⊖ドライバー
- 両口スパナ (10×13)
- チェーンオイル (100cc入)
- ソーチェーン (本体取付)
- ガイドバー (本体取付)

●特別附属品(別販売)

- 丸ヤスリ
- チェーンオイル (200cc入)

●仕様

モデル	CSN-300S	CSN-360S	CSN-400S
電圧	100 V		
周波数	50 / 60 Hz		
電流	14 A		
消費電力	1300 W		
ソーチェーン	3/8"ピッチ・45E	3/8"ピッチ・52E	3/8"ピッチ・56E
チェーンスピード	470 m / 分		
有効切断長	300 mm	360 mm	400 mm
重量	4.5 kg	4.7 kg	4.9 kg

回二重絶縁

●用途

- 木材の切断

●ご使用に当たりますの注意事項

ご使用前には必ず取扱説明書を十分読み、指定された以外の用途にはお使いにならないで下さい。

- ソーチェーンを取付ける時、調整を行なう時、等は手袋などを使用して、けがをしないようにして下さい。
- ソーチェーンの張りは使用説明に従って常に適正な状態でご使用下さい。
- 木材に釘などの異物のないことを確認して下さい。異物がある場合はチェーン刃が破損することがあり危険です。
- 切断する時には反発がありますので、両手でしっかりと保持し、身体の安定を保って使用して下さい。
- 電圧は銘板の表示と一致しているか必ず確認して下さい。100V用のモーターを200Vで使用されますと、モーターを焼損するのみでなく、高速回転となり危険です。逆に低い電圧で使用しますと力不足となります。
- 製品は大事に取扱って下さい。誤って落したり、ぶついたりした場合は異状の有無を確認した後、ご使用下さい。
- 運転中はソーチェーン及び可動部には絶対に手を触れないで下さい。大変危険です。
- 能力を超えた作業は事故のもとです。ソーチェーンは常に良い切れ味にしておき、回転数を上げた後、加工を始めて下さい。安全で能率よく、きれいな切断面が得られます。
- 湿った場所、ぬれた場所での使用は避けて下さい。感電事故のもとになり、モーター絶縁を低下させます。
- 安全な作業をする為には作業場はいつもきれいに整理をし、十分な照明が必要です。ちらかした作業場は事故のもとです。
- 作業場所には作業関係者以外は近づけないで下さい。特にお子様は危険です。
- 作業時の服装は身軽なもので行って下さい。ネクタイ、袖口の開いた服装は機械の可動部に巻きこまれる恐れがあります。屋外の作業はゴム底の運動靴をはいて下さい。
- 本機はお子様の手の届かない所に保管し、湿度の高いところ、雨のかかるところ、直射日光のあたるところは避けて下さい。
- 調整用スパナ、レンチ、ドライバー類は使用後はすぐに外すようにして下さい。スイッチを入れる前には、調整用スパナ、レンチ、ドライバー類が外してあるかをよく確認して下さい。

●通常附属品

- ⊖ドライバー
- 両口スパナ (10×13)
- チェーンオイル (100cc入)
- ソーチェーン (本体取付)
- ガイドバー (本体取付)

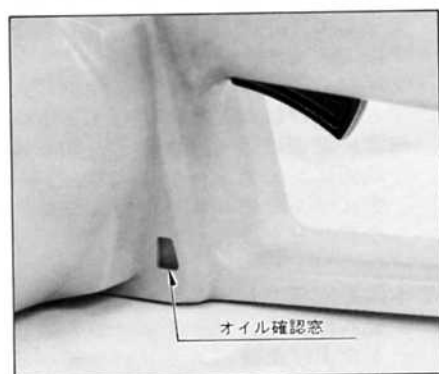
●特別附属品(別販売)

- 丸ヤスリ
- チェーンオイル (200cc入)

- さし込みプラグを電源にさし込む前に、スイッチを切り、使用後及び停電の際にはさし込みプラグを抜くように心掛けて下さい。
- 整備点検、部品交換の際は必ずスイッチを切り、さし込みプラグを電源より外して下さい。
- 運転中機械の調子が悪かったり、異状に気付いた時には、直ちに使用を中止して下さい。
- 作業中は安全メガネをかけて目を保護して下さい。ほこりの多い作業にはマスクが必要です。
- ソーチェーンは使用説明に従い、完全に取付けた状態でご使用下さい。不完全な取付けで運転しますとソーチェーンが抜けたり破損する場合があります非常に危険です。
- 安全で能率よく作業をしていただく為には、作業前の機械の点検と定期点検が必要です。点検はお買い求めの販売店、全国各地のリョービ電動工具販売店、リョービ販売(株)営業所にお問い合わせ下さい。

●自動給油機構について

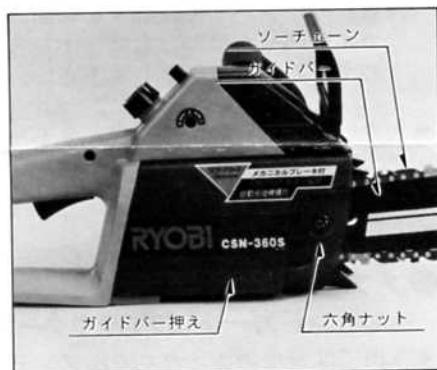
- 本機は、切断の度にチェーンオイルを注油する面倒のない自動給油機構付です。
- オイルタンクの給油口からチェーンオイルを給油して下さい。オイルは、純正のチェーンオイル、もしくは市販のマシンオイル、エンジンオイルで異物のないものをご使用下さい。ゴミ等が入りますとポンプをつまらせる原因となります。
- ご使用前には、手動ポンプを1～2度押し、自動給油ポンプにオイルを送ってから作業を始めて下さい。
- チェーンオイルの吐出量は出荷時に適正に調整してあります。ご自分で再調整される場合は、オイル調整ネジを回して行います。調整ネジを左に回すと吐出量は多く、右で少なくなります。
- オイルタンク内のチェーンオイルを切らさないように注意して下さい。チェーンオイルの確認は、本体モーターケース側のオイル確認窓で行えます。



●ソーチェーンの取替え・調整

- ソーチェーンの取外し
六角ナットをゆるめ、ガイドバー押えを取外しますと、ガイドバー、ソーチェーンは簡単に取外せます。
- ソーチェーンの取付け及び張り調整

- ①ガイドバーの溝及びスプロケットにソーチェーンのドライブリンクを入れてセットします。



●ソーチェーンの取替え ・調整

●ソーチェーンの取外し

六角ナットをゆるめ、ガイドバー押えを
取外しますと、ガイドバー、ソ
ーチェーンは簡単に取外せます。

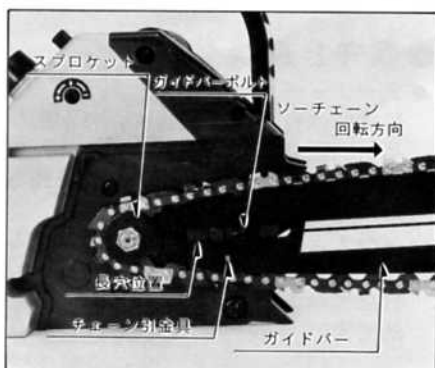
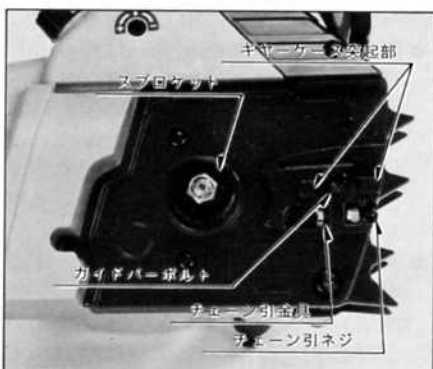
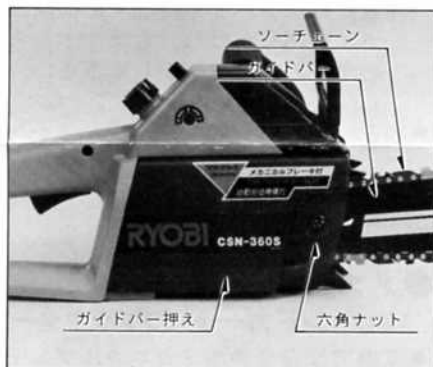
●ソーチェーンの取付け 及び張り調整

- ①ガイドバーの溝及びスプロケットに
ソーチェーンのドライブリンクを入
れセットします。

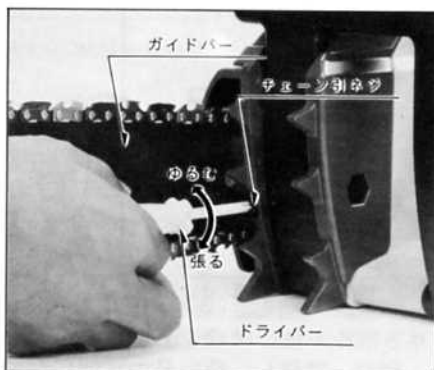
(注意) ソーチェーンの回転方向に注
意して下さい。

- ②ガイドバーの長穴をギヤーケースの
突起部及びガイドバーボルトに、下
側の丸穴をチェーン引金具に合わせ
ます。

- ③ガイドバーボルトにガイドバー押え
をはめ、六角ナットを軽く締付けま
す。



- ④チェーン引ネジを付属の⊖ドライバ
ーで回し、ソーチェーンの張りを調
整します。チェーン引ネジを右に回
すとソーチェーンは張り、左でゆる
みます。



- ⑤ソーチェーンの張り具合は、ガイドバーの中ほどでソーチェーンを軽く指で引き上げ、ドライブリンクの底がガイドバーから1～2mm離れる程度にして下さい。

- ⑥調整後六角ナットを強く締付けて下さい。

- ⑦ソーチェーンのセットが完了しましたら、スイッチを入れソーチェーンの走り具合に注意して下さい。

(注意) 新しいソーチェーンは多少の伸びがありますので、少し使用の後点検をして下さい。再調整の必要がある場合は、六角ナットを少しゆるめた後、前述④～⑦と同じ手順で調整を行います。



●切断作業

- チェーンソーの正しい使い方をマスターして下さい。1～2本切ると上手にできます。

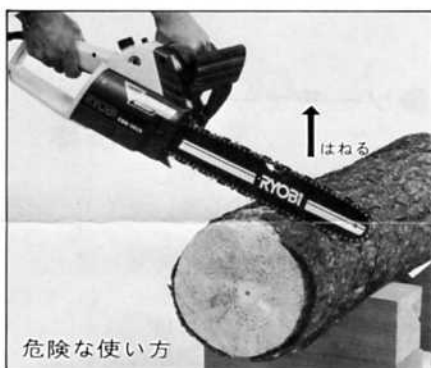
- ①切断材の下にまくらをし、地面からできるだけはなして固定して下さい。

(注意) 地面に近すぎますと、切断後地面にソーチェーンが当たり、ソーチェーンを傷つけるだけでなく、小石などをはね上げ、危険です。

- ②本体を両手でしっかり持ち、スイッチを入れます。ソーチェーンのスピードを上げた後、ストッパー部から静かに切断材に当て切断を始めます。

(注意) ガイドバー先端部での切断は、ガイドバーがはね、危険ですから、必ず元の部分で切断して下さい。

- 大きい材料を切断する場合、ストッパー部を支点にテコ運動をしながら切っていきます。



●メカニカルブレーキと ハンドガード(プロテクター)

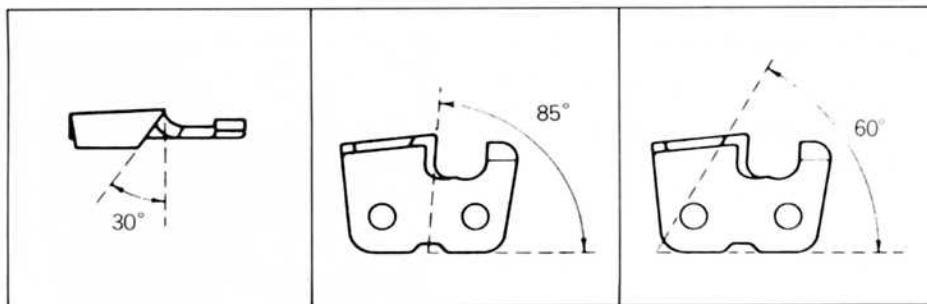
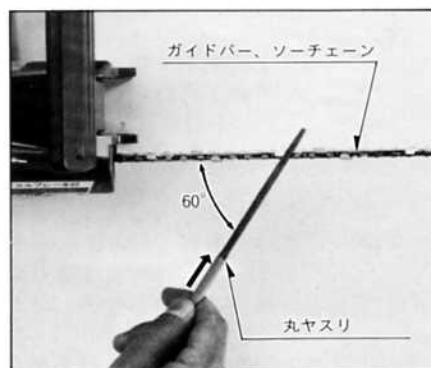
●メカニカルブレーキと ハンドガード（プロテクター）

- 本機では安全の為メカニカルブレーキ機構並びに、ブレーキ連動の大型ハンドガードを採用しております。
- 切断中のキックバック（はね返り）等により、フロントハンドルを持つ手がハンドガードを前方に倒した場合、メカニカルブレーキが働き、ソーチェーンの回転を瞬時に停止させます。同時にスイッチ回路をしゃ断します。
- 再始動をする時は、ハンドガードを本体側に引き起して下さい。
（注意）ハンドガードを引き起すときは必ずスイッチを切った状態にして下さい。



●保守と点検

- ソーチェーンの目立て
目立ては自分でできます。特別付属品（別販売）の丸ヤスリ（4 mm）で左右のカッターの角度、および長さの注意して目立てをして下さい。
- ※ソーチェーンの上面、側面は研磨しないで下さい。
目立ては下図のようになるのが理想的です。

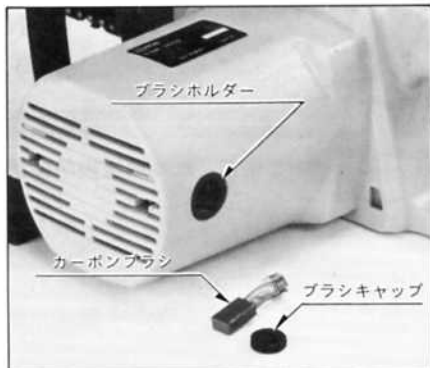


- 各部を点検、清掃をして下さい。ビス等のゆるみ、コードの傷つきがないか等を調べ、調整し、使い易い状態にして保管しておきましょう。

●カーボンブラシの交換

カーボンブラシは消耗品です。定期的に点検を行い、長さが5mm程度（横に線の入っているところ）になりましたら新しいカーボンブラシと交換して下さい。

カーボンブラシの交換は①ドライバーでブラシキャップを外せば、簡単に行えます。交換の際には、指定のカーボンブラシ（711GU）を2個1組で交換して下さい。



この線まで使って下さい。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い
上ご不明の点があった場合にはご遠慮な
く全国各地のリョービ電動工具販売店、
リョービ販売(株)営業所にお問い合わせ下さ
い。

※改良のため製品仕様が変わる事があります。

発売元

